

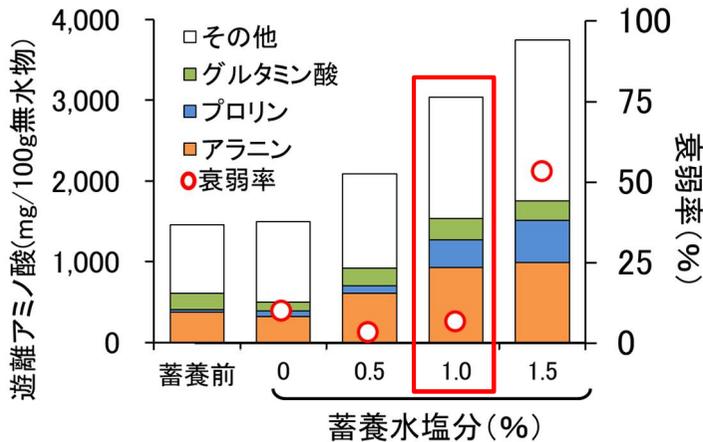
貝類の循環濾過蓄養システムの開発

背景

ヤマトシジミは、出荷前の短期蓄養による「高付加価値化」が望まれている。

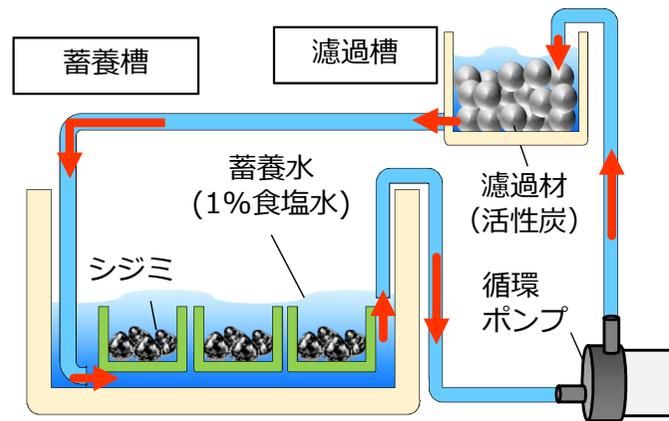
成果

1 うま味向上、活力低下の抑制



1.0%食塩水で24時間蓄養が最適

2 循環濾過蓄養システムの概要



3 高付加価値化の検証



加工場でのシジミ蓄養の様子

流通業者(36名)によるシジミの品質評価

	蓄養方法	
	従来※	塩水
商品価値が高い (人)	3	33

※加工場での従来の砂出し (真水)

流通業者は塩水蓄養シジミを高評価

期待される効果

塩水蓄養による循環濾過システムは、ヤマトシジミの高付加価値技術として活用が期待される。